


ビジネスコミュニケーション学部 ビジネスコミュニケーション学科
教授 橋本 武志 HASHIMOTO Takeshi
専門・活動分野 哲学、ドイツ哲学、倫理学
最新の研究内容
テーマ： ハイデガー言語論研究

研究/活動紹介

背景

①ハイデガー言語論研究

言葉は「意思疎通の媒体」ないし「世界観の表現」と理解されるのが通例です。この見方を退け、言葉を、物や世界を名指すことによって開示し、存在せしめる「呼びかけ」と捉えたのがハイデガーです。例えば、AIという言葉は、「知能は人工的に造り得るものであり、そうであってほしい」という一種の超個人的潮流を背景として命名され、名指され、ひいては実在するものと見なされます。これは従来にはない特異な言語認識です。

目的

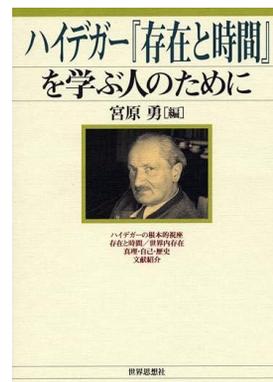
ハイデガー独自のこうした特異な言語認識には、ヘルダーリンなど特定詩人の詩作の読解が大きく寄与しています。そもそも詩的言語は、現実を模写するのではなく、現実を新たに創生するという側面を持っています。私は、ハイデガーによる詩の読解が、どのような経緯をたどって、独自の言語観に結実したのかを追跡しています。

成果・効果や展望

2014.「世界を開示する言葉」（秋富・古荘・森編、『ハイデガー読本』、法政大学出版局）（単著）

2012.「ハイデガー真理論の射程と限界」（宮原勇編、『ハイデガー『存在と時間』を学ぶ人のために』、世界思想社）（単著）

< 成果書籍 >



産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項

- ・研究ジャンルは地域に直接関係するものではありませんが、地域の皆様に貢献したく思っています。
- ・講義や講演など

学会・経歴

- ・関西哲学会
- ・関西倫理学会
- ・応用哲学会
- ・ハイデガー・フォーラム

< お問い合わせ窓口 >

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp